

今週の 花緑

H30. 1. 11現在



① シクラメン“セノーティア”
(サクラソウ科)

場所: 青いシクラメンの小径

約1,000株のシクラメンが咲いています。小径では微かに良い香りが漂っています。



② キダチアロエ (アロエ科)

場所: 百華園(花帯の庭、里の家)

茎が伸びて立ち上がり、成長するにつれて枝は多数に分かれ、冬に赤橙色の花をつけます。



③ クリスマスローズ (キンポウゲ科)

場所: 百華園(クリスマスローズの小径)

ヨーロッパ~西アジア原産の多年草です。クリスマスの頃から咲き始める早咲きの品種(ニゲル)が見頃です。



④ ジャノメアメリカ (ツツジ科)

場所: 百華園(里の家)

ピンク色の花を咲かせ、花の中心には黒い葯が蛇の目模様に見えることからこの名前がつけました。



⑤ スイセン“ペーパーホワイト” (ヒガンバナ科)

場所: 花の美術館

地中海地方原産で、日本には平安時代に薬草として伝わったと言われています。名前の由来は、花弁が紙のように白い事から。



⑥ スノードロップ (ヒガンバナ科)

場所: 百華園(クリスマスローズの小径)

冬から早春にかけて雪のように白い可憐な花を咲かせます。日中は花を広げ、夜になると閉じます。



⑦ ツバキ“ワビスゲ” (ツバキ科)

場所: 北主園路

中国原産のウラクツバキから生まれたもので、葯(やく)が退化し、花粉をつくらぬ早咲きの品種です。



©のたね